

能登町立小木小学校 第1回学校評議員会まとめ

令和3年10月21日(木)

校長室にて

【学校評議員からの質問・意見等】

学力は向上しているか？

- ・学力調査の結果については、県平均に比べると低いのが現状である。しかし、全国平均レベルに近づいてきている。国語と算数に比べ、理科と社会が一段と点数が低い。
- ・6年生が、「(学力調査に向けた)国語と算数の補充学習がとてもよかった。」と言っていたことは、成果の一つである。「理科と社会も補充学習をしたかった。」という声もあったので、夏季の補充学習では、理科と社会の補充学習を行った。

マラソン大会や鼓笛パレードが町内をまわる予定はあるか？

- ・今年度は鼓笛パレードを実施できなかったが、感染症等の問題がなくなれば、従来通り実施する予定である。今年度もぎりぎりまで実施できないか方法を模索したが、状況が悪く断念した。
- ・マラソン大会については、現在、姫方面へ向かうコースで実施している。コース記録が児童の目標になっているので、安全性等も考慮して決めたい。学校が町内に対して元気を与えるという趣旨は全く同感であり、何かを考えたい。(第2回で報告) オンラインも大切だが、地域で顔の見える活動も大切だと考えている。

登下校の挨拶がよく、地域住民が元気をもらっている。

- ・挨拶No.1を目指して、全校で取り組んでいる。6年生をリーダーとする取組の成果が出ているのではないかと考えている。

児童に対する教職員の対応は適切か？行き過ぎた指導や言動はないか？

- ・昨年度、児童と保護者から訴えのあった件については、町教育委員会に報告の上、指示を受けて当該教員に指導した。今年度は、学校経営の重点目標の一つである『「対話」「納得」による信頼関係に基づいた学習規律』を重視し、職員にも折に触れて指導してきた。それが、児童アンケートの「先生は話を聞いてくれる」で95%という結果につながったのではないかと考えている。

学校統合の話はどの程度進んでいるか？

- ・報道で出ている以外の情報は、学校に届いていない。